

千葉市動画配信環境整備助成事業補助金交付申請書

(あて先) 千葉市長

申請者 住 所 千葉市中央区千葉港1-1

団 体 名 株式会社●●エンターテイメント

代 表 者 名 代表取締役 ●● ●●

(注) 法人の場合及び法人以外でも本人(代表者)が手書きしない場合は、記名押印してください。

令和2年度千葉市動画配信環境整備助成補助金の交付を受けたいので、千葉市補助金等交付規則第3条の規定により次のとおり申請します。

1. 担当者連絡先

役職 氏名	営業主任 ●● ●●
TEL/FAX	▲▲▲-▲▲▲▲-▲▲▲▲ / ▲▲▲-▲▲▲▲-▲▲▲▲
E-mail	bunka.CIL@city.chiba.lg.jp

2. 補助金交付申請額(限度額50万円)

320,000円

3. 団体の概要

設立(活動開始) 年月日	平成25年4月1日
構成員数(会員数)	50人(令和2年9月1日現在)
団体の趣旨・目的 ・活動内容等	ライブハウスの運営のほか、音楽公演の主催・共催・運営や、出演者の手配・マネージメント等を行っている。
ホームページURL	https://www.city.chiba.jp/

4. 添付書類

- 千葉市動画配信環境整備助成事業 事業計画書(様式第1号の2)
- 千葉市動画配信環境整備助成事業 収支予算書(様式第1号の3)
- 誓約書(様式第2号)
- 直近1期分の決算書類(法人は貸借対照表・損益計算書(活動計算書)、個人事業主は直近の確定申告書の写し)
- 登記事項証明書(法人のみ)
- 役員名簿(法人のみ)
- 個人事業主であることがわかる書類(個人事業の開業届出書の写し又は事業開始等申告書の写し)
- 申請者が施設の運営者であることがわかる書類(賃貸借契約書の写しなど)
- 見積書等経費の内訳がわかる書類

(様式第1号の2)

千葉市動画配信環境整備助成事業 事業計画書

1. 事業の概要

事業名	クリスマスライブ	
事業内容	ライブ配信に必要な機材を購入し、当施設で実施するバンドのライブに観客を動員するほか、ライブの様子をWEBで生配信する。	
セールスポイント	ライブ配信の環境が整うことで、観客動員のライブだけでなく、新しい生活様式に則したエンターテインメントを実施できる。また、当施設はTwitterやInstagramといったSNSによる情報発信を行っており、ライブ配信についてもSNSを活用した告知を行うことで、多くの方に視聴いただけると考える。	
事業実施時期	動画配信期間	令和2年12月19日(土)～令和2年12月27日(日)
	配信用公演開演日	令和2年12月19日(土) 18時00分～20時00分 令和2年 月 日() 時 分～ 時 分 令和2年 月 日() 時 分～ 時 分
実施場所	動画配信先媒体	YouTube Premium

2. 対象施設概要書

運営社（者） 及び代表者名	株式会社●●エンターテインメント 代表取締役 ●● ●●	
運営社（者）所在地	〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1	
施設の名称、屋号 または商号	ライブハウス●●●●	
施設所在地	〒260-8733 千葉市中央区中央4-5-1	
施設ホームページ URL	https://www.city.chiba.jp/shimin/seikatsubunka/bunka/index.html	
収容人数	100人	
営業の種類 (許可を受けている施設)	興行場営業, 飲食店営業	
現在の施設の 事業内容 (※) (資料添付可)	当施設は、平成25年に開業。 週末を中心に週1回程度、地元のバンドによる演奏が披露されている。	
現在の施設の 設備状況等 (※) (資料添付可、写真 等を掲載)	現在、●●●や▲▲▲といった機材を揃えている。 また、ステージ周辺には、■■を中心に配置。	
	ステージ写真	機材写真

※事業内容及び設備状況等は、別途、会社案内パンフレット等の添付により補足可。

3. 興行等実績報告書

令和元年4月1日～令和元年12月31日の間の興行等の実績を以下に記入すること。

実施日	内容	動員数(人)
令和元年7月●日	●●ライブ	65人
令和元年7月●日	●●ライブ	80人
令和元年8月●日	●●ライブ	84人
令和元年8月●日	●●ライブ	54人
令和元年8月●日	●●ライブ	49人
令和元年8月●日	●●ライブ	61人
令和元年9月●日	●●ライブ	70人
令和元年9月●日	●●ライブ	39人
令和元年9月●日	●●ライブ	43人
令和元年10月●日	ハロウィンライブ	77人
令和元年11月●日	●●ライブ	68人
令和元年11月●日	●●ライブ	56人
令和元年12月●日	クリスマスライブ	86人

※パンフレットやフライヤー等実績が分かるものがあれば、参考に提出すること。

(様式第1号の3)

千葉市動画配信環境整備助成事業 収支予算書

項目		金額 (円)	積算内訳 (円)	
収入	チケット販売収入	135,000		
	【内訳】	会場での鑑賞チケット	50,000	前売券800円×50人、当日券1,000円×10人
		動画配信の鑑賞チケット	85,000	1,000円×85人
	補助決定事業の実施のための収入	25,000		
	【内訳】	寄附金	10,000	●●社 5,000円、▲▲社 5,000円
		協賛金	15,000	■■社 15,000円
	自己負担金 (A)	615,000		
収入合計	775,000			
支出	補助対象経費 (B)			
	【内訳】	物品購入費	470,000	LANケーブル、カメラ、パソコン、集音マイク
		通信費	20,000	Wi-Fi環境整備費
		ソフトウェア費	50,000	ソフトウェア購入費
		研修費	100,000	配信コンサルティング料
		小計	640,000	
	補助対象外経費			
	【内訳】	音楽費	100,000	出演料
		印刷費	20,000	ポスター・チラシ・チケット印刷費
		宣伝費	5,000	広告宣伝費
その他		10,000	振込手数料	
小計	135,000			
支出合計	775,000			

※収入合計と支出合計は一致すること

① 補助対象経費 (B) の2分の1の額	320 千円
② 自己負担金 (A)	615 千円
③ 補助限度額	500 千円

↓①～③のうち一番低い額

補助申請額	320 千円
-------	--------

誓約書

(あて先) 千葉市長

住 所 千葉市中央区千葉港1-1
団 体 名 株式会社●●エンターテイメント
代表者名 代表取締役 ●● ●● 印

千葉市動画配信環境整備助成事業補助金交付要綱(以下、「要綱」という。)にかかる補助申請を行うにあたり、下記のいずれにも該当しないことを申し立ていたします。

申請書及び会員名簿等に記載されている情報を暴力団排除のため、必要に応じ、関係する官公庁へ照会する必要があることに同意します。

- (1) 千葉市暴力団排除条例(平成24年千葉市条例第36号。以下「暴排条例」という。)第2条第1号に規定する暴力団
- (2) 暴排条例第2条第3号に規定する暴力団員等
- (3) 暴排条例第9条第1項に規定する暴力団密接関係者
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下「暴力団」という。)又は同条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)がその事業活動を支配する者
- (5) 代表者又は役員が暴力団員である者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し又は便宜を供与するなど積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与していると認められる者
- (7) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業を営む者
- (8) 千葉市内に本店又は営業所等を有する者にあつては、千葉市税(延滞金を含む。)を完納していない者
- (9) 千葉市内に本店又は営業所等を有するもので、個人住民税の特別徴収を行うべき者にあつては、個人住民税の特別徴収を行っていない者
- (10) 法人税等並びに消費税及び地方消費税を完納していない者
- (11) 宗教活動または政治活動を目的とする者
- (12) 公序良俗に反する等、市長が不相当と認める者
- (13) 国・地方公共団体が基本金その他これに準じるものを出資している者
- (14) 本市から運営等に係る経費の補助や助成、委託を受けている者(指定管理者を含む。)